

# 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	日曹カンタスドライフロアブル
会社	日本曹達株式会社
住所	〒100-8165 東京都千代田区大手町2-2-1
担当部門	農業化学品事業部普及部
電話番号	03-3245-6178
FAX 番号	03-3245-6084
緊急連絡先情報	農業化学品事業部普及部
電話番号	03-3245-6178
SDS 作成日	2005年04月12日
SDS 改訂日	2021年11月16日(03版)

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

環境有害性 水生環境有害性 短期（急性） 区分2

### ラベル要素

危険有害性（GHS JP）：水生生物に毒性

### 注意書き（GHS JP）

安全対策：環境への放出を避けること。

廃棄：内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物  
一般名：ボスカリドを有効成分とする水和剤

化学名	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
2-クロロ-N-(4'-クロロビフェニル-2-イル)ニコチンアミド	50	末尾に記載	適用外(農薬)	8-(1)-2887	188425-85-6
硫酸アンモニウム	< 15	(NH <sub>4</sub> ) <sub>2</sub> SO <sub>4</sub>	(1)-400	なし(公表化学物質扱い)	7783-20-2
リグニンスルホン酸ナトリウム	< 30	—	(8)-209	なし(公表化学物質扱い)	8061-51-6

管理番号：NO-4860501(2)

硫酸ナトリウム	< 5	Na2SO4	(1)-501	なし(公表化学物質扱い)	7757-82-6
---------	-----	--------	---------	--------------	-----------

《2-クロロ-N-(4'-クロロビフェニル-2-イル)ニコチンアミド の別名》

ボスカリド

## 4. 応急措置

### 応急措置

- 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
気分が悪いときは医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合：汚染された衣類、靴を直ちに脱ぐこと。  
多量の水と石鹸で洗うこと。  
皮膚刺激が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。
- 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。  
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。
- 飲み込んだ場合：水で口の中をよく洗う。  
直ちに医師の診察/手当てを受けること。

### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状：この製品に関して、人体の強い反応は知られていない。

### 医師に対する特別な注意事項

- その他の医学的アドバイスまたは治療：対症的に治療すること。

## 5. 火災時の措置

- 適切な消火剤：霧状の水  
粉末消火剤  
泡消火剤
- 使ってはならない消火剤：炭酸ガス消火剤。
- 火災危険性：燃焼によって有毒ガスを生成する。
- 火災時の危険有害性分解生成物：一酸化炭素、  
二酸化炭素、  
硫黄酸化物、  
窒素酸化物(NOx)
- 消火方法：火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。  
消火作業は風上から行う。  
周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移す。  
移動できない場合、容器に放水し、冷却する。
- ：火災および/または爆発の場合に、ヒュームを吸入しないこと。火に暴露された容器は噴霧水で冷却した状態に保つこと。汚染された消火用水を別途回収すること。下水または廃水処理施設に流さないこと。汚染された消火廃水は法令に従って適切に処分すること。

消火を行う者の保護：自給式呼吸器および化学物質用防護服を着用する。

---

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

- 一般的措置
- ：作業の際は、保護具を着用する。保護具については「8. ばく露防止及び保護措置」を参照の事。
  - 人を退避させ、飛散・漏出した周辺にロープを張り、「立入禁止」の措置を行う。
  - 眼、皮膚、衣類につけないこと。
  - 十分な換気を確保する。
  - 風上から近づく。
  - 粉塵を吸入しないこと。

### 環境に対する注意事項

- 環境に対する注意事項
- ：排水溝または水路への侵入を防ぐ。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 封じ込め方法
- ：漏洩物を掃き集めて空容器に回収する。必要なら砂等をまいてできるだけ回収する。
  - ：粉塵を発生させないこと。水および洗剤を用いて、汚染された床および物質を完全に浄化すること。環境法令を遵守すること。廃棄物を適切な容器に集めること。容器は、ラベルの貼付および密封が可能な容器とする。法令に従って吸着剤を廃棄すること。
- 二次災害の防止策
- ：炎や火花の禁止。発火源をすべて断つ。
- 

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

- 技術的対策
- ：「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
- 安全取扱注意事項
- ：作業の際は、保護具を着用する。保護具については「8. ばく露防止及び保護措置」を参照の事。
  - 眼、皮膚、衣類につけないこと。
  - 粉塵を吸入しないこと。
  - 取扱い装置は、静電気帯電防止措置をとること。
  - 局所排気装置等を運転し、できるだけ粉を立てないように取り扱う。
  - 粉じん爆発は、空気/粉じん混合物から生じる可能性がある。
  - 使用前にラベルをよく読むこと。
  - ラベルの記載以外には使用しないこと。
- 接触回避
- ：「10. 安定性及び反応性」を参照のこと。

### 保管

- 安全な保管条件
- ：湿気を遮断すること。
  - 熱源から離れたところに保管すること。
  - 直射日光を避けて保管する。
  - 食品、飲料、動物用のエサからは離して保管すること。
  - 30℃以上にならないように保護すること。もし、物質/製品を指示温度以
-

管理番号：NO-4860501(2)

上に長期間保管すると製品特性が変化することがある。

安全な容器包装材料：データなし

## 8. ばく露防止及び保護措置

《2-クロロ-N-(4'-クロロビフェニル-2-イル)ニコチンアミド のデータ》

厚生労働省

管理濃度：設定されていない

日本産業衛生学会

許容濃度(産衛学会)：設定されていない

年度：2020

ACGIH

許容濃度(ACGIH)：設定されていない

年度：2021

設備対策

：屋内使用の場合、装置を密閉化し、局所排気装置又は全体排気装置を設置する。  
取扱い場所の近くに、シャワー・洗眼器を設置する。

呼吸用保護具

：防塵マスク

手の保護具

：ゴム・塩ビ等の不浸透性手袋

：長時間にわたる直接接触でも問題ない素材でできた耐薬品性保護手袋(EN 374)。EN 374によると、透過時間は480分以上であること。ニトリルゴム(0.4 mm)、クロロブレンゴム(0.5 mm)、ブチルゴム(0.7 mm)など。

眼の保護具

：ゴーグル

：サイドシールド(フレームゴーグル)(EN 166 準拠)付き安全眼鏡など。

皮膚及び身体の保護具

：前掛け、保護靴、耐薬品性保護衣等(飛散の場合は、EN 14605 に従い、粉塵の場合は、EN ISO 13982 に従う)。上下一体型作業衣の着用が望ましい。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態：固体

形状：水和性微粒

色：褐色

臭い：微かな芳香

pH：5 - 7 (1%, 20°C)

融点：活性成分のデータ：142.8~143.8°C

凝固点：データなし

沸点：不揮発性固体

引火点：固体のため未測定

自然発火点：データなし

分解温度：180 °C (開始温度)、250 kJ/kg (DSC(OECD 113))、国連輸送規則クラス4.1 に従い、自己分解性物質でない。

可燃性：データなし

蒸気圧：データなし

相対密度：データなし

管理番号：NO-4860501(2)

密度	: 548 - 620 kg/m <sup>3</sup> (嵩密度、20°C)
相対ガス密度	: 適用せず
溶解度	: 水: 分散可能
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発特性	: 爆発性なし。
爆発限界 (vol %)	: データなし
動粘性率	: 固体のため未測定
粒子特性	: データなし

## 10. 安定性及び反応性

反応性	: 情報なし。
化学的安定性	: 通常の取扱い条件下では安定である。
危険有害反応可能性	: 情報なし。
避けるべき条件	: 直射日光。高温。熱。
混触危険物質	: 強酸。強塩基。強力な酸化剤。
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。燃焼によって有毒ガスを生成する。一酸化炭素。二酸化炭素。窒素酸化物(NOx)。硫酸酸化物。

## 11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 区分に該当しない
急性毒性 (経皮)	: 区分に該当しない
急性毒性 (吸入)	: データなし
急性毒性 (吸入)	: 区分に該当しない(分類対象外) (気体) 区分に該当しない(粉じん、ミスト)

日曹カンタスドライフロアブル	
LD50 経口 ラット	> 2000 mg/kg (OECD TG 423)
LD50 経皮 ラット	> 2000 mg/kg (OECD TG 403)
LC50 吸入 - ラット (粉じん / ミスト)	> 5.2 mg/l/4h (OECD TG 402)

皮膚腐食性/皮膚刺激性	: 区分に該当しない 刺激性なし (ウキ*) (OECD TG 404)
-------------	---

日曹カンタスドライフロアブル	
pH	5 - 7 (1%, 20°C)

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 区分に該当しない 刺激性なし (ウキ*)
------------------	---------------------------

日曹カンタスドライフロアブル	
pH	5 - 7 (1%, 20°C)

呼吸器感作性	: 分類できない
--------	----------

管理番号：NO-4860501(2)

皮膚感受性	:	区分に該当しない 陰性 (LLNA、マウス) (OECD TG 429)
生殖細胞変異原性	:	分類できない 本品は未試験である。各成分の特性に基づけば、変異原性試験では遺伝毒性の可能性は認められなかった。
発がん性	:	分類できない 本品は未試験である。ボスカリドは、ラットを用いた長期の実験において、甲状腺腫瘍を誘発した。この結果は、人に対応しない動物特有のメカニズムによるものである。この物質を餌によって与えたマウスの長期の試験において、発癌性は、観察されなかった。
生殖毒性	:	分類できない 生殖毒性：本品は未試験である。各成分の特性に基づき、動物実験の結果から、生殖能力低下は認められなかった。催奇形性：本品は未試験である。各成分の特性に基づき、動物実験において、母体毒性を示さない濃度では生殖能力の低下は認められなかった。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	:	分類できない 本品は未試験である。各成分の特性、利用できる情報に基づく、単回ばく露後に予測される特定標的臓器毒性はない。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	:	分類できない 本品は未試験である。ボスカリドの動物試験における反復ばく露の後、適応できる効果が観察された。
誤えん有害性	:	分類できない 本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づき、予測される吸入危険性はない。

日曹カンタスドライフロアブル	
動粘性率	固体のため未測定

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性

水生環境有害性 短期 (急性)	:	水生生物に毒性
水生環境有害性 長期 (慢性)	:	分類できない

日曹カンタスドライフロアブル	
LC50 - 魚 [1]	> 1000 mg/l (コイ、96hr)
LC50 - 魚 [2]	> 100 mg/l (ニジマス、96hr) (OECD TG 203)
EC50 - 甲殻類 [1]	50 mg/l (オオミジンコ、48hr) (OECD TG 202-1)
EC50 (藻類)	4.5 mg/l (72hr、緑藻) (OECD TG 201)
BCF - 魚 [1]	ボスカリド：BCF 57 - 70 (28日)、ニジマス。生体内に蓄積しない。

**残留性・分解性**

日曹カンタスドライフロアブル	
残留性・分解性	データなし
生分解性	ボスカリドは、容易に生分解性されない

**生体蓄積性**

日曹カンタスドライフロアブル	
生体蓄積性	データなし
BCF - 魚 [1]	ボスカリド：BCF 57 - 70 (28日)、ジギマス。生体内に蓄積しない。

**土壌中の移動性**

日曹カンタスドライフロアブル	
土壌中の移動性	ボスカリド：土壌ばく露後には土壌の固形粒子に吸着する可能性が高いため、地下水の汚染は生じないものと思われる。

**オゾン層への有害性**

- オゾン層への有害性 : 分類できない  
 その他の有害な影響 : 追加情報なし

**13. 廃棄上の注意**

- 残余廃棄物 : 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。  
 処理を外部に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。
- 汚染容器及び包装 : 容器の内容物を完全に除去してから廃棄する。

**14. 輸送上の注意**

## 国際規制

- 海上規制情報 : 非危険物  
 航空規制情報 : 非危険物  
 国連番号 : 3077  
 正式輸送品名 : 環境有害物質(固体)  
 国連分類 : 9  
 容器等級 : III  
 海洋汚染物質 : 非該当

## 国内規制

- 海上規制情報 : 非危険物  
 航空規制情報 : 非危険物

## 特別な輸送上の注意

- : 荷役中の取扱いは慎重丁寧に行い、転倒・落下・衝撃等により容器を傷め、内容物を飛散させてはならない。  
 輸送中は、直射日光や雨水の浸透を防止するため、被覆する

管理番号：N0-4860501(2)

と共に、容器を動揺、摩擦、転倒、落下が起こらないように積載・輸送する。

その他の情報

： 補足情報なし。

## 15. 適用法令

### 国内法令

労働安全衛生法	： 通知対象物質 非該当 表示対象物質 非該当
毒物及び劇物取締法	： 非該当
消防法	： 非該当
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	： 非該当
農薬取締法	： 該当

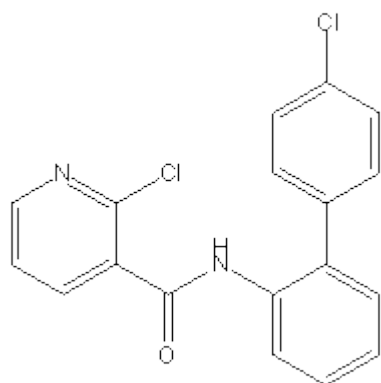
## 16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できた資料、情報データに基づいて作成していますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。又、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、利用してください。

### 中毒したときの緊急連絡先

公益財団法人 日本中毒情報センター (事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る)			
中毒110番 一般市民専用電話	(大 阪)	072-727-2499 (情報料無料)	365日24時間対応
	(つくば)	029-852-9999 (情報料無料)	365日9~21時対応
医療機関専用有料電話	(大 阪)	072-726-9923 (1件2000円)	365日24時間対応
	(つくば)	029-851-9999 (1件2000円)	365日9~21時対応
医療機関の方が一般市民専用電話を使用した場合も、情報料1件につき2,000円を徴収します。			





CAS 番号 : 188425-85-6

化学名 : 2-クロロ-N-(4'-クロロビフェニル-2-イル)ニコチンアミド